

## 乳児部会

### 〔提言項目〕

虐待を受けた子ども・女性の地域生活を支援するための施設等による取り組み方策

### 〔現状・課題〕

DV被害女性、被虐待児の危機回避、保護のシステムは年々充実が図られてきたが、地域・家庭に戻った後の支援をより実効性のあるものにしていくために、施設スタッフが児童相談所や地域の関係機関と連携し、継続的に行っていく必要がある。

### 〔提言内容〕

#### 1 事業者の取り組み

##### (1) 取り組み内容

乳児部会平成17年度事業計画で、「被虐待児の実態把握調査」の実施を予定し、どのような支援が必要であるか問うの把握に努めることとしている。

平成16年度から家庭支援専門相談員を常勤配置し、また、心理療法担当も加え、退所後の家族全体へのアフターケアも含めた相談・支援体制の充実を図っている。

##### (2) 必要性・背景

従来のように児童相談所が措置して入所している期間のみ施設職員が関われるだけだと、せっかく関係性ができていても地域・家庭に戻ってからのことは他機関にバトンタッチせざるを得ず、結果的に支援の効果が充分発揮されない状態になりがちである。